

平成 27 年度 海外農学実習「ネパール農業実習」 募集要項

主催：信州大学農学部

下記のとおり、平成 27 (2015) 年度の海外農学実習「ネパール農業実習」の参加者を募集します。

■ プログラム概要

農学部在学中に身につけた専門知識と技術を海外（主に途上国）の現場において、どのように活かすことが出来るのか。いま世界でおこっている農業問題・食糧問題は、どのような農業環境と社会的構造のなかで生じているのか。その問題の本質は何なのか。本プログラムは、ネパールという農業生物多様性の宝庫でありながら、脆弱な食糧生産体制のもとに人々が暮らす「開発途上国」において実施します。約 2 週間の研修先での活動とその経験から、このような問いに対して、自身で考え、学ぶための機会を提供し、将来、国際協力分野で活躍するグローバル人材の育成を目指します。研修は、本学部と学術交流協定を結んでいるネパール農業省ネパール農業研究評議会の研究施設（首都カトマンズ標高 1350m）と同じく交流協定を結んだ標高 2650m のヒマラヤの麓の村マルファを中心におこないます。

■ プログラムの達成目標

本プログラムでは、プログラム名にある通り、「将来、農業および食糧をベースとした国際協力分野で活躍するグローバルな人材」を育成することを目的としています。自国とは異なる環境下で営まれている農業とそこから生まれる食文化を体験し、相手国の社会や異文化を理解することにより、視野の広い国際感覚豊かな人材の育成を目標とし、海外での研修経験を通じて、海外での活動、国際協力に対する意識付け、動機付けをおこないます。

■ 主な内容（予定）

- ①ネパールの農業多様性と遺伝資源に関するミニ講義、②ネパール農業研究評議会研究所視察、③農家ホームステイ（一泊二日）、④野菜市場、スーパー食品売り場調査、⑤マルファ村農業の実態調査、⑥マルファ村にある農業試験場の視察など

■ 期間・スケジュール：2015 年 9 月 3 日（木）～9 月 17 日（木）

- 9 月 3 日：南箕輪 → 中部国際空港（高速バス等）
- 9 月 4 日：中部国際空港 → 香港 → カトマンズ（ネパール）
- 9 月 5・6 日：カトマンズにて研修
- 9 月 7・8 日：農家ホームステイ
- 9 月 9～11 日：マルファ村にて研修
- 9 月 12・13 日：ポカラにて研修。その後、カトマンズへ移動（飛行機）
- 9 月 14～15 日：カトマンズにて研修
- 9 月 16 日：自由行動、深夜帰国：カトマンズ（ネパール）→ 香港（機中泊）
- 9 月 17 日：香港 → 中部国際空港 → 南箕輪

■ 募集人数：8 名

■ 単位：学部共通科目「海外農学実習」2 単位を取得することが出来ます。

■ 参加費用：250,000 円程度

- （内訳）往復航空運賃、現地交通費、現地宿泊費、ビザ申請費用など
- ・その他の個人負担：パスポート申請費用（申請は各自で）/ 予防接種費用（A 型肝炎）/ 信州大学が指定する海外旅行保険への加入費用/ 国内空港までの往復交通費など

■奨学金

本実習は、日本学生支援機構（JASSO）「平成 27 年度海外留学支援制度」の採択プログラムです。①前年度成績係数が 2.3 以上、②語学力は前年度もしくは直近の語学成績が 2.3 以上、③家計基準が奨学金受給対象の範囲内である参加者の一部は、奨学金受給対象者となります。

■研修後の義務について

研修中の調査結果等については、個人またはグループにてとりまとめ、レポートを提出してもらいます。また、帰国後、学内においてオープン形式での報告会を実施しますので、そこで発表してもらいます。

■キャンセルについて

原則として参加者決定後の参加キャンセルはできません。病気や事故により、やむを得ずキャンセルをする場合は、それに伴うキャンセル料すべてを、キャンセルした個人が負担することになります。また、参加期間中に参加を希望する集中講義その他の行事がないことを確認してから申し込むようにしてください。

■応募条件

国際農学 I の受講を必須条件とする。

※ほかの集中講義と重なって受講できない場合は、根本先生に相談すること。

■応募と参加者の決定について

提出書類： ①応募申請書 ②同意書（*保証人の署名・捺印要）③家計支持者の所得証明書

提出先： 農学部学務 G 担当：中村宛

締切： **5月15日（金）17:00**

※応募申請書の電子ファイルを e メールでも学務担当へ送信のこと

担当中村 Email : nakamura_akiko@gm.shinshu-u.ac.jp

選考：申請書の内容を審査および簡単な面接によって参加者を決定します。

■出発までのスケジュール

2015 年 5 月 15 日（金）応募締切

5 月末日 参加者決定後、学務担当より応募者全員にメールにて連絡

6 月中旬 第 1 回説明会（研修の概要、必要手続きの説明）以後複数回予定

■引率教員

信州大学大学院農学研究科 機能性食料開発学専攻

南 峰夫 (mminami@shinshu-u.ac.jp) , 根本 和洋 (knemoto@shinshu-u.ac.jp)

■注意事項

ただのネパール旅行ではありません。単に「ネパールに行ってみたいから」という学生は応募しないようにしてください。参加にあたっては、記載事項をよく読み、保護者、担当教員の同意を得て、同意書を提出してください。

お問い合わせ

（事務手続き）信州大学農学部学務グローバルデスク 中村

電話 0265-77-1354（内線 2275） FAX 0265-77-1313

nakamura_akiko@gm.shinshu-u.ac.jp

（研修内容等）信州大学大学院農学研究科 機能性食料開発学専攻

根本 和洋 knemoto@shinshu-u.ac.jp